

連載 豊平川に眠る人魚

⑦ “なぞの空白期間” のカギ

北海道で最初に発見されたカイギュウ化石は、1980年8月に滝川市を流れる空知川から発見されたタキカワカイギュウでした。その後、北海道各地からカイギュウ化石が次々と発見され、今では日本のカイギュウの半数以上(21点)が北海道から発見されています。その多くは、寒冷な環境を好んだグループで、体長が7mを超える大型のカイギュウと、その祖先にあたる体長5m前後の中型のカイギュウに分けられます。大型の海牛で最も古いタキカワカイギュウは前期鮮新世(およそ500万年前)に生息し、最も新しい中型海牛(ヌマタカイギュウ)は後期中新世(およそ800万年前)に生息したものです。そこには、これまで約300万年の“なぞの空白期間”がありました。

そこに2003年夏、サップロカイギュウが現れました。その大きさは大型のカイギュウのグループに入り、産出した

地層の時代は後期中新世で、これまで中型のカイギュウしか発見されていなかった時代です。ということは、サップロカイギュウは中型のカイギュウ(沼田)から大型のカイギュウ(滝川)をつなぎ、“なぞの空白期間”にカイギュウ類がどのように大型化していったかを明らかにする可能性をもった化石だったのです。

これは一日も放置しておけない！ 現地は少しでも水かさが増せばすぐに流されてしまいそうな状況です。多くの方に協力をいただき、確認した翌日すぐに発掘が行われました。特に、現地を管理している札幌土木現業所の方には発掘の許可を急ぐため、申請書類が出されると同時に許可を出すという“神がかり的な方法”をとっていただきました。「何が何でも化石を保存したい！そして、その年代を探り、世界が注目するなぞを解明したい！」。その願いからサップロカイギュウは発掘され、2004年に本格的調査が始まりました。(古沢)

ミュージアムBOXをお貸しします。

札幌の自然・環境、動植物について、テーマ別に楽しく学習できる貸し出しセット「ミュージアムBOX」を作製しました。透明なアクリル樹脂の中に実物標本が入っているので、標本を手を持って360度どこからでも観察できますし、標本をこわしてしまう心配がありません。また、冬の室内の講座などでも本物の植物や昆虫を観察できます。

セットはコンパクトなソフトケースに入っていて、軽く、どなたでも持ち運びやすくなっています。教えるポイントや、使用方法の説明も入っていますので、特に専門的知識がなくても利用できます。授業や観察会プログラムにあわせて、自由にアレンジしてください。

「札幌の自然を知ろう」シリーズ テーマ紹介

テーマ1「動物の成長を比べてみよう」

テーマ2「花に来る虫をしらべてみよう」

テーマ3「札幌で見られる木の実～実の運び方～」

【貸し出しについて】

- 自然観察や環境教育を行う一般の団体・グループ、学校などにお貸しします。
- 無料です。ただし、標本を紛失・大きく破損した場合には実費をご負担いただくことがあります。

- 貸し出し期間は1日～最大2週間(貸出日・返却日含む)とさせていただきます。
- ミュージアムBOXの受取・返却は博物館活動センターにお越しいただきます。
- 各テーマ2セット用意していますが、両方とも貸し出し中の場合もありますのでご了承ください。

【貸し出し手続き】

- ①事前に札幌市博物館活動センター(下記)までご希望のテーマとセット数を連絡ください。
- ②受取前まで手続き書類(「貸出申請書」、「団体等の概要」)を提出お願いします。
- ③ミュージアムBOXを受け取ります。(受け取り、返却は開館日をお願いします。)
- ④使用后、ミュージアムBOXの内容品を確認して、すみやかに返却をお願いします。

【申込み・連絡先】

>> 4ページ目をご覧ください。



行事お知らせ

体験学習会「雪道さんぽ～冬の観察会」

★雪の中を歩いてみましょう。植物の冬芽や樹皮、動物の足あと…雪の森の生き物の気配を感じよう！

日 時 2月25日(土) 10:00~12:00
 会 場 円山 円山動物園正門前集合。 対 象 小学生~大人(小学生は保護者同伴)
 費 用 無料 定 員 20名(多数時抽選)
 講 師 山崎 真実(札幌市博物館活動センター学芸員) しめきり 2月15日(水)必着

【申込方法】参加する行事名・住所・参加する方全員の氏名・年齢・電話番号・FAX番号を書いて、締切日(必着)までに博物館活動センターへハガキまたはファクス、Eメールmuseum@city.sapporo.jpにて申込。ホームページhttp://www.city.sapporo.jp/museum/ 行事案内のページからも申し込みできます。

第18回i・ミュージアムギャラリー企画展 西岡水源池の昆虫展2005

12/20(火)~2/25(土) 10時~17時 入場無料

会場：札幌市博物館活動センター展示室

共催：刀禰浩一(道立札幌西高等学校2年)、札幌市博物館活動センター

2003年の調査成果展示から2年。その間も刀禰君が西岡水源池の昆虫調査を続けた結果、700種以上の昆虫が記録されました。その上、新しい発見がたくさんありました。刀禰君の採集した標本を通して、西岡水源池のおどろくほど豊かな昆虫相を展示解説します。

【見どころは?】

- ★石狩管内 初記録 ホソモリトンボ、セアカアメンボ
- ★西岡水源池では18年ぶりの記録 コノシメトンボ
- ★北海道の希少野生生物に指定されている
コシボソヤンマ、サラサヤンマ

昆虫クイズもありますよ!

初級、中級、上級と、レベルアップしていくクイズです。あなたはどこまで極められるでしょう?!

- 2月には西岡水源池にどんな昆虫が生息しているのか、調査にもとづいた講演会も予定しています。詳しくは広報さっぽろにてお知らせいたします。

年末年始休館日：12/29(木)~1/3(火) 誠に勝手ながらお休みさせていただきます。

札幌市博物館活動センター展示室ご案内

【開館時間】10:00~17:00 【入館料】無料

【休 館 日】日・月曜日、祝日、年末年始(土曜日と祝日が重なる場合は開館。)

▶住所：札幌市中央区北1条西9丁目リンケージプラザ5階

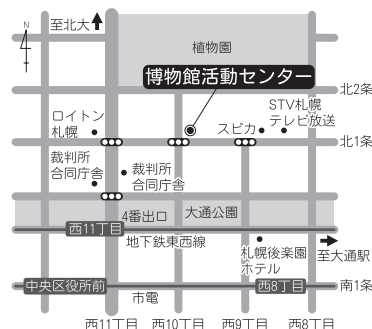
●STVホールスピカの西隣、旧市立病院の建物がリンケージプラザです。

●駐車場はありません。近くの有料駐車場におとめください。

〔地下鉄〕東西線西11丁目駅4番出口から徒歩5分。

〔市 電〕西8丁目または中央区役所前電停から徒歩8分。

〔バ ス〕北1条西7丁目バス停から徒歩3分。



編集後記

来館者数 **40,152**人 (2001年11月~2005年10月末現在)

今年はユキムシが大発生したというので、新聞やニュースを騒がせましたね。街行く若者の話題にもなっているのを耳にしました。わずか数ミリ、しかも地味な虫に、年齢を問わず人間の興味が集まるなんて、めったにあることはありません。このミュージスターもユキムシのように小さな交流紙ですが、自然に関するいろいろな話題をみなさんに共有していただけたら、と思います。(ま)



さっぽろ市
03-K04-05-239
17-2-30

発行・札幌市博物館活動センター TEL 011-200-5002 FAX 011-200-5003 http://www.city.sapporo.jp/museum/